

退職者会ニユース

第2022-2号
22年3月1日
退職者会
ニユース
編集委員会
3221-0052

令和4年度国家予算で 私たちのくらしはどうなる？

医療も年金も壊される 高齢者のいのちと生活が危ない…

2月22日、衆議院で令和4年度国家予算案が可決されました。昨年末に閣議決定された当初予算案は、コロナ対策をはじめ国民の命と暮らしに直結する重要な施策を盛り込む必要がありました。しかし、過去最大の107兆円もの予算規模にも関わらず、その内容は到底賛同できるものとはなっていません。現在、国会では参議院での審議に移っており、私たちも関心を持って見守っていく必要があります。

また、75歳以上の医療費窓口負担2倍化など、何としても承服しがたい問題については、反対や阻止といった運動を取り組むことも求められます。

最多、最多は もう終わり

コロナ対策 有効な手を 打たず



咲いた、
咲いたと
迎えよう、春を！

コロナ対策については予備費の5兆円が中心ですが、一言で言っても十分と言わなければなりません。これまでの岸田内閣はオミクロン株の感染爆発が予測されたにもかかわらずこれを軽視し、第6波に有効な対策を打っていませんでしたが、その後3回目のワクチン接種の遅れなど後手後手の対応が続いています。

現在、救急搬送困難事例が急増し、搬送できない入院できない危機的事態のもとで命を落とす人

計報

元退職者会会長の高橋鏡悦さんは、昨年12月25日、老衰のため亡くなられました。90歳でした。コロナ感染拡大の中で会として十分なお悔やみを表すことが出来ませんでした。この紙面で、会活動等を共にした方々の追悼文を掲載し、弔意を表すこととしました。



が出始めています。しかし政府は、重症者病床はゆとりがある、などと現実を見ない態度に終始し、国民の命を守る立場に立っていません。そんな状況の中で、「地域医療構想」に基づく病床削減計画を続けた全国の病床数は2846床にのぼりました。この計画の中止を求める声を無視し、来年度も継続する予算を組んでいます。

検査の拡大は2年前から切実な問題ですが、岸田首相の「拡充する」とのリップサービスとは裏腹に、昨年11月からの4ヶ月を取ってみても、PCR検査はわずか5万件しか増えていません。岸田首相の国会答弁は「しっかりと進める」「検討する」などのあいまいな答弁ばかりで具

策のことも重要な点は医師や看護師等を増やし待遇を抜本的に改善することですが、この2年間の怠慢を反省せず、来年度に向けても「地域医療構想」を推進する立場から必要な施策を放棄しています。

社会保障費 高齢者の生活壊す

来年度社会保障費に至っては、3兆6兆円を計上していますが、これは高齢者の増加に伴って当然計上しなければならぬ自然増分4400億円のうち220

一方、軍事費は10年連続増額となつていきます。21年度補正予算との合計は6兆1744億円となり、国内総生産(GDP)比で1.1%を超え、アジアにおける軍拡競争をさらに激化させかねません。このほかにも軍事費には「後年度負担」という借金で購入した高額兵器があり、その総額は5兆8642億円にも上っています。



「いずも」護衛艦

「聞くだけの耳」と揶揄されて

「聞くだけの耳」と揶揄されて

急ピ アピー

退職者会はロシアのウクライナへの侵攻に抗議します ロシアはただちに武力行使をやめよ！

(次ページへ続く)

憲法改悪を許さない全国署名を広げよう

前回のニュースでもお伝えしましたが、自民党は憲法改正の実現に向け活動を本格化させています。党憲法改正実現本部の下にある「憲法改正・国民運動委員会」が2月1日実働部隊である「タスク・フォース」を発足させ、2月6日岐阜市で開催した研修会・対話集会を皮切りに5月の大型連休までに全都道府県連で集会を目指しています。

世論調査では、選挙で重視した政策で憲法改正は2.1%であったように改憲への国民の関心は高まっています。安倍政権が改憲を果たせなかった大きな理由が「国民世論が盛り上がりなかつた」反省から、自民党は改憲の世論づくりを力を入れていっています。

現在60筆

もう一回り二回り

広げてください

昨年の衆院選の結果、改憲論議に前向きな自民や公明、維新、国民民主の各党で国会発議に必要な総議員の3分の2以上の議席を占めた一方で、共同通信社が昨年の衆院選直後に行った

自民党の新藤義孝・憲法改正実現本部事務総長は「草の根運動として、国民の中に憲法改正の意識を高めていく」と語っています。退職者会が会員のみならず

に協力をよびかけている

「憲法改悪を許さない全国署名」は、戦争に道を開く9条改憲を許さず、コロナ対策をはじめとする暮らしと福祉の拡充など憲法を生かした政治の実現をめざすものであり、改憲の動きを草の根から押し返す大きな力になるものです。

すでに60筆の署名を寄

署名の集約は5月3日憲法記念日までとします。

署名用紙が足りない方はコピーしていただくか、千代田区職労へお電話ください。

署名用紙の返送に要した郵送料は、後日切手でお返しします。

せていただいたことに感謝しつつ、この署名の輪をさらに広げていただきますようお願いいたします。



年次報告書です。遅くなり申し訳ありません。本年もよろしくお願ひします。

昨年未までほぼ毎日(半日)仕事をしておりましたので、行事等に参加できませんでした。傘寿になり、眼もよくありませんがカンパッテ行きたいと思ひます。

横山 靖典

いつも楽しいニュース(花巡りなど)いいですね。年賀状が同封されていなかったため、このお手紙で代えさせていただきます。

当方、再任用1年目ですが、日当たりの良い神田川のはどりで元気にやっております。退職者会みなさまのご健康を心よりお祈りいたします。

千代田清掃事務所 盛田和久

偲んで

1面でお知らせしたとおり、3代前の退職者会長であった高橋鏡悦さんが天寿を全うされましたが、コロナ禍のため幹事会として葬儀に参列することもできませんでしたので、この紙面に幹事会等で共に活動した方々の追悼文を紹介し、ご冥福をお祈りすることにします。

高橋さんは、現職時代は千代田区職労の大会議長を何度も務められ、退職後は退職者会の会長や顧問を務められました。

法律に精通し、退職者会の学習会では憲法についての講師等を務めていただきました。

高橋鏡悦さんを偲んで

副会長 西本 優

高橋鏡悦さんと言葉を交わすようになったのは区職労大会の議長をされた頃からだったと思います。退職されてからも退職者会の行事などで「ニシモツちゃん」と笑顔で声をかけていただきました。コロナ禍でお会いできなくなった事が悔やまれます。数年前の街歩きの時にいただいた故郷のお米の美味しかったこと、忘れられません。ご冥福をお祈りいたします。

会 計 西本 由起子

私が境悦さんと知り合ったのは、私が退職者会の幹事になった時でした。出先職場だったのでそれまでは、お会いしていませんでした。いつもニコニコと話しかけてくださいました。

労金の総会で一緒になった時、赤坂離宮で若冲の鶏のマグネットをいただきました。ずっと我が家の冷蔵庫の扉に貼ってあります。今では、見るたびにうれしい思いと淋しい気持ちがあります。

コロナ禍とは言えお別れもきちんと出来ない事が、残念でなりません。ご冥福をお祈りいたします。

元退職者会会長 高橋鏡悦さんを



コロナの前まで、メーデー全コースを元気に歩いておられました。

高橋鏡悦さんの死を悼んで

会長 山岸哲夫

高橋さんとは同じ新潟県に生まれ育ち、同じ学校で憲法を学んだ縁もあり50年の長きに渡り先輩としてお付き合いをさせていただきました。退職者会の旅行では、バスの中で憲法の講師をしていたいた事を今は懐かしく思い出しております。戦前戦中戦後生き抜き、平和の大切さを身にしみて理解され、後に残った者に伝えてこられた方です。ここに深く哀惜の意を表したいと思います。

高橋鏡悦さんとの思い出

前会長 水上 末二

私が小学1年生のころ、高橋さんは学徒動員で教育をうけ、もし終戦が長引いていたら戦地へつかねばならない運命にあったということ、度々話されました。高橋さんは戦中を生きぬき、一度は命を国家に預けた経験があり、強い生き方をされ、不幸なことではあるけど立派な心構えだと思いました。また、生い立ちや郷里の話もよくされました。私も話しました。

高橋さんは仕事をやりながら法律を学び、志の高い人だと感じておりました。私は単に生きるために努力をして来たので、公家さまと農民の違いだねと笑いあったりもしました。

三部合同学習旅行には共に参加し、楽しい思い出をたくさんつくる事が出来ました。おいしいお酒も存分に味わうことが出来ました。私の心を豊かにしていただき、ありがとうございました。



故郷と憲法を愛した高橋鏡悦さん

事務局長 服部 明

高橋さんを忍ぶ時、まず思い浮かぶのは千代田区職労大会で、ダークスーツに身を包み、胸には白いチーフという「正装」で議長席に座っていた姿です。このダンディな装いで、当時の「組織選抜」を巡って大荒れの大会を収めようと、議長席から大奮闘されました。当時書記長を務めていた気の小さい私はどうなることかと気が気でなく、この大会を見事に仕切ってくれた高橋さんにはただただ感謝なのです。その後も高橋さんは凛とした佇まいで、大会議長を長くつとめられました。

次に思い出すのは、高橋さんの故郷・新潟県村上市を観光で訪れた時のことです。瀬波温泉の宿に着くと千葉に居る高橋さんから部屋に電話があり、自分に代わって墓参りをしてほしい、というのです。私がこの日村上を訪れることをどうして知っていたのか、狐につままれたような気分でも断るわけにもいかず、翌日甥を名乗る青年の迎えの車に乗りました。しかし「墓参り」というのは有無を言わせないための口実で、自慢の故郷を案内してもてなそうという高橋流の嬉しい企みだったのです。一日車で見処を回ってくれ、最後はお姉さんの嫁ぎ先という豪壮な屋敷でご馳走になりました。この地方で採れる岩船米の美味しかったこと。

高橋さん、あなたの愛した村上のことも、あなたのライフワークだった憲法のこと、忘れませんよ。安らかに…

高橋鏡悦さんを偲んで

幹事 吉本 茂喜

鏡悦さんとは青柳さんを通じて知り合いました。年齢も職場も離れていたのですが、新参者の私に気さくに接してもらい、多くの人たちに引き合わせ、また、困ったときに助言してもらいました。

お酒が好きで酔っていると「ビールをもう一本」「もう一本」と注文を繰り返し、愉快で優しい性格でした。

この前知り合ったような気持ですが、35年も過ぎていました。退職後は年に数度会うだけになっていましたが、コロナ禍でその機会さえもまま立たれてしまい、残念です。冥福をお祈りいたします。

鏡悦さんの笑顔

幹事 松浦 永司

振り返ると、ドアを開けて「おおっ」と言っ、はにかんだような笑顔をみせながら入ってくる鏡悦さんがいます。

影になり日向になりながらもいつも組合活動を支えてくれました。退職後は退職者会の柱でもありました。区職労の大会や退職者会や八千代会の総会でも、発言者が少なければしっかり発言し、議長をと乞われれば笑顔で承知してくれました。仏頂面とは無縁の鏡悦さんは、そこにいるだけでみんなを安らげてくれました。歳を取れば誰でも死んでいくのは必定などと、認知顔で言っはいても、いざ、大切な人が亡くなっていくことは、限りなく淋しいことです。出来れば私の知っている人たちにはいつまでも生きていて欲しいと切願します。

鏡悦さんは、振り返ると「サヨナラ」と言っ、はにかんだような笑みを見せて「どこでもドア」から旅さようなら、鏡悦さん。

解説

「敵基地攻撃能力」が平和をなし崩しにする

松浦 永司

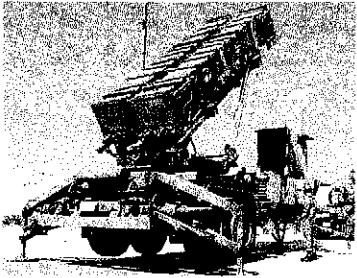
2015年9月、戦争法(安保関連法)の強行採決により日本の平和憲法はなし崩しにされ、集団的自衛権の行使が容認されてしまいました。それまでは個別の自衛権として日本が他国に攻撃された場合のみ、専守防衛として個別の自衛権が認められていました。

そのことは、他国にとっても、日本からはむやみに攻撃されないという安全保障を担保していたものです。平和憲法の実質的な部分であり、戦後70年以上、一度も戦禍に巻き込まれることがなかった理由でもあります。

過熱する兵器の開発競争

中国や北朝鮮は日本が集団的自衛権を行使することを予測しているので、「有事」にそなえて日本に向けてミサイルの方向を定めていることは容易に想像できます。

集団的自衛権の行使容認によって、今最も危惧されているのは「台湾有事」です。もし、中国が台湾に侵



現在自衛隊が配備しているPAC3

襲し、アメリカなどがそれを阻止しようと武力を行使した場合、日本は「同盟国」であるアメリカに対して集団的自衛権として何らかの行動を取らざるを得なくなります。

備段階を察知して、そのミサイルを破壊してしまおうという「敵基地攻撃能力」です。この考えはすでに「専守防衛」というレベルを超えています。

攻撃される前に攻撃これって「防衛」?

敵国に侵入し、発射前のミサイルを攻撃することは明らかに積極的な軍事行動と言わねばなりません。また、いかなる段階を日本への攻撃準備とするのか、判断はきわめて困難です。

しかし、最近のミサイル攻撃システムは固定された基地だけでなく、移動式発射台や潜水艦、鉄道などからも発射することが可能なので、敵基地攻撃といっても簡単ではありません。現在どこにミサイルがあるのかを常に把握することなど不可能です。

力と力で

平和は築けない

自公政権は国民の命と財産を守るというながら平和憲法をないがしろにして近

そこです。新たな計画が、ミサイルが発射される前の準備段階を察知して、そのミサイルを破壊してしまおうという「敵基地攻撃能力」です。この考えはすでに「専守防衛」というレベルを超えています。

開発中の超高速滑空弾 ICBMに代わる次世代



兵器開発競争が激化する

隣諸国に脅威を与え、逆に国民の命を危険にさらしています。

中国にしても北朝鮮にしても日本の隣国です。もし隣人にどうしても嫌な人がいればどこかへ引越すという手段もあります。しかし、隣国がどんなに嫌な国でも、日本という場所を移動することは出来ません。嫌でも永遠に隣に居続けるしかないのです。だとしたら、隣国とは少しでもいい関係を築いていかなければなりません。力で関係を有利にしようとするれば、相手も力

で対抗してくるでしょう。平和は力では決して成り立たないことは歴史が明らかにしています。

軍備にかけろ金を

平和のための資金に

日本のミサイル防衛システムの予算は1千億円以上

です。昨年の防衛予算全体では6兆円を超えました。ちなみに北朝鮮のGDPは北朝鮮自身の発表(2021年)では335億400万ドル(約3兆8500億円)に過ぎません。北朝鮮を巨額の予算をかけて力で抑え込もうとするより、その予算を平和へと導くための資金として交渉すれば、拉致問題も国交も解決の道が開けてくるでしょう。

戦争によって利益を得るのも「チャランケ」の文化にならなくて力ではなく徹底的な話し合いや交渉で問題を解決し平和を目指すべきしみの底に沈めます。力で解決するのではなく、私たちが日本も平和憲法のもと「チャランケ」の文化にならなくて力ではなく徹底的な話し合いや交渉で問題を解決し平和を目指すべきしみの底に沈めます。

粘り強い話し合いや交渉を通じて解決していくのが誰もが傷つかない唯一の方法です。

◆ □ ◆

アイヌには「チャランケ」という紛争解決の文化があったそうです。何か問題が起った時、長老を前にお互いが納得するまで意見を述べ話し合います。解決するまで何日にも及ぶことがあったそうです。

確定申告の時期です。昨年は2月16日から4月15日までが申告期間でしたが、今年からはコロナ前に戻って申告期限は3月15日までです。ただし、新型コロナウイルスの影響で申告が難しい場合は4月15日まで受け付けます。

払いすぎた税金は確定申告で取り戻しましょう!

確定申告の時期です。昨年は2月16日から4月15日までが申告期間でしたが、今年からはコロナ前に戻って申告期限は3月15日までです。ただし、新型コロナウイルスの影響で申告が難しい場合は4月15日まで受け付けます。

所得税については「公的年金収入が400万円以下でかつ公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下」である場合には、申告の必要がない「申告不要制度」が浸透し、申告の煩わしさから申告をしない人が増えています。しかし、病院にかかっている人、介護サービスを受けている人は多く、医療費控除などの申告をすれば、所得税が還付される可能性があります。

払い過ぎた税金は取り戻しましょう。

まだまだ油断できないオミクロン 高齢者の感染増え、致死率も高い

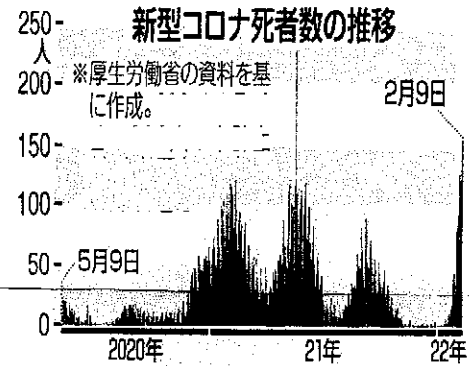
コロナ第6波の猛威はようやく山を越え、感染拡大が下火になってきたように見えます。しかし、私たち高齢者はそうしたメディア等の報道に惑わされ油断してはならない状況が起きています。

当初、オミクロンは若者に感染が広がり軽症で終わる、と言われてきました。ところが今、高齢者への感染が広がり亡くなる人も増えています。特に高齢者施設でのクラスターが多いということです。

第5波と違い、高齢者は「重症」と認定されないうまま死亡する例が多いのが第6波の現在の特徴です。ある研究者の推計では、東京都の第6波の重症化率は0・04%ですが、致死率は0・06%で重症化率より高くなっています。

高齢者に心疾患や糖尿病がある、体への負担が大きい人工呼吸器などが使えないことが多く、そのため重症に数えられないままそれらの持病が悪化して死に至るといふ事象が増えているようです。

3回目のワクチン接種が終わってれば症状はひどくならないでしょう。



東京新聞によれば、急激な医療ひっ迫で、高齢者施設では国の施設内療養方針により陽性者が陽性者を見る「陽陽介護」が発生しているといわれます。

また、ふじみの病院の鹿野院長の話として「弱っていく入所者の心臓が止まり慌てて救急車を呼んでも手遅れ。先進国の医療とは思えない地獄絵だ」と紹介しています。

引き続き油断せずに過ごしませう。3回目のワクチン接種が遅れている地域があり、まだ接種が終わっていない人はもうしばらく厳重に注意しましょう。

松 1月の退職者会ニュースで4月からの年金支給額が0・4%減らされると予測記事が出てたけどその後どうなった？

テツ ニュースの通り決まったよ。腹立たしい…。僕は日ごろ信頼している退職者会ニュースでも、これだけは「信じられない」という気持ちだった。だって、これだけ物価が上がっているのに年金を減らす理由はないし、第一生活が成り立たなくなるよ。俺たちは他に収入なんてないんだぜ。

松 まったくだ。オレも同感だよ。でも、これが現実だ。納得はしていないけど、一応政府の言い分を説明しよう。公的年金の改定は毎年4月支給分から行われる。つまり6月に支払われる分からだ。改定のルールは前年の物価の変動率と賃金の改定率を比べて低い方に合わせるというものだ。

松 この仕組みは安倍政権下の2016年に法案を強行採決して成立させた。当時退職者会は反対していたんだが…。で、来年度から0・4%減らされるというわけは？

テツ うん、これが不思議なんだが、21年の物価は0・2%下がったとしている。実感とはほど遠いがね。賃金は0・4%減だ…。それで年金は0・4%に合わせる、というわけだよ。この数字は全く納得できないな。去年の秋からガソリンの値段が急激に上がって、関連商品も軒並み値上げされている。物価が下がったなんて思えないよ。

松 物価が下がった要因はスマホの料金値下げだそう。これが物価全体を0・9%も押し下げたんだと。だとすると、スマホ以外では0・7%も上がったことになるね。

松とテツ 年金問答③ 年金減らすな、賃金上げろ！

松 テツ そういうことになるな。オレなどいまだにガラクテからスマホ値下げの恩恵とは無縁だが。賃金の0・4%減も疑問だ。コロナが蔓延したこの2年間雇用が悪化し、賃金も伸び悩んだせいだと思う。それで多くの人々が生活苦に陥っている。これは救済こそすれ、こんなひどい状態を是としてこの水準に年金を合わせるなんて、非道にもほどがある。

松 テツ 君の怒りはオレも同じだ。調べてみたらこの10年間で物価は5・6%上がったとされているが、年金は1・1%下っているんだ。実質的には合わせて6・7%も目減りしてしまっただ。

松 今日論じる時間がないけど、自動年金減額装置と言われる「マクロ経済スライド」のことも含めて、今こそ声を上げて年金制度を変えていかないと…。

松 テツ そうだ、「減らない年金」への改革が必要だ。それと合わせて現役世代の賃金引き上げが欠かせない。

松 うん、現役世代の賃金も実質的には下がりが続いているようだね。先進国の中で賃金が上がっていないのは日本ぐらいだと聞いたよ。ここ20年の間に日本は最低の水準の国に成り下がってしまったね。

松 経済協力開発機構(OECD)の2020年の調査によると、日本の平均賃金は1ドル110円に換算して424万円で35カ国中22位。米国の763万円と39万円も差があるんだ。我々年金生活者と現役の働く人が力を合わせて「年金減らすな、賃金上げろ！」と声を上げなくちゃあ！

